



新年あけましておめでとうございます

2022年（令和4年）が始まり、具志川東中学校も創立41年目を迎えることになります。

この2年、新型コロナウイルス感染症により教育活動が思う存分できない歯がゆさと、多くの行事が中止や縮小開催を余儀なくされている中での寂しさを感じながら過ごしてきた生徒の皆さんも少なくないと思います。

今年は十干十二支でいうと、「壬寅」（みずのえ・とら）という年にあたるようです。「壬」は十干の九番目、次の生命を育む準備の時期を表しており、「寅」は十二支の中では三番目、生命の誕生を表していると言われています。

また、「寅」という漢字は、弓矢を両手で引き絞る形を表した象形文字で、ももとは引張るや伸ばすといった意味で使われていましたが、矢が放たれる準備段階を示していることから、「動き始め、胎動」という意味が派生したと言われています。

そのような意味をもっている「壬」と「寅」という漢字が使われている「壬寅」という年は、「陽気を孕み、春の胎動を助く」というイメージで、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれることになる年というふうに使われています。

昨年までの新型コロナウイルス感染症の影響で多くの学校での活動が小さくなっていた「冬」の時期から令和4年が正に「春」となっていけるよう、全校生徒と先生方が一致団結して「団体戦」でいろいろなことに取り組んでいけるよう期待しています。

今日行われた始業式では、各学年代表と生徒会代表のあいさつがありました。その中で「準備」という言葉が多く使われていました。

昨年の東京オリンピックやパラリンピックの日本代表選手のインタビューの中で、メダリストたちからのコメントにも「準備がしっかりできた」、「準備を大切にしたい」などがありました。

やはり事を成し遂げていくためには、いかに「準備」ができるかが大切になると思います。3年生にとって受験に向けて残された期間の中で、本番に向けてどれだけしっかりと準備ができるかということが重要になってきます。最後まで諦めることなく万全な準備をして欲しいと思います。

1・2年生にとって4月には一つ学年が進級します。いい形で4月を迎えるためにやはりこの3学期の姿勢が大事です。3学期は1年のまとめの学期であると同時に、次の学年の準備期間ともなります。

3年生は受験や高校生への準備、1・2年生は新たな学年に向けたしっかりと準備ができるよう意識を高くもって3学期を過ごして下さい。

野球界のスーパースターのイチローさんは、次のような言葉を述べています。「ハイレベルにスピードでプレイするためには、僕は絶えず体と心の準備をしています。自分にとって一番大切なことは、試合前に完璧な準備をすることです。」

皆さんもしっかりとした準備を心がけてみませんか？

【コロナウイルス感染症急拡大】

正月明けのここ数日、沖縄県内のコロナウイルス感染症拡大が急速に増加しています。マスメディアでの報道にもありますが、これまでの「デルタ株」から「オミクロン株」への置き換わりはかなり進んでいる様子が伺える状況となっています。これまで以上にコロナウイルス感染症拡大防止に意識を高くもつことが必要だと思います。各家庭でも感染症拡大防止の取り組みをお願いします。



【1月の主な行事】

1月6日(木)・7日(金)・11日(火) 3年生学年末テスト 13日(木) 生徒会引き継ぎ式
28日(金)・31日(月) 3年生三者面談(最終)